

世 界 史

〔 I 〕 次の問題文を読み、 a ～ o に関してはカッコ内の語句(あ)・(い)の正誤を判断し、(あ)・(い)ともに正しい場合には数字の 1、(あ)のみ正しい場合には数字の 2、(い)のみ正しい場合には数字の 3、(あ)・(い)ともに間違っている場合には数字の 4 を解答欄甲に記入し、問 1 ～ 5 についてはそれぞれの設問の指示に従って解答を解答欄乙に記入しなさい。(50点)

ギリシアはバルカン半島の南端に位置しており、東に a [(あ) エーゲ, (い) テイレニア] 海が、西に b [(あ) カスピ, (い) イオニア] 海が、南に c [(あ) クレタ, (い) サルデーニャ] 島を経てシリアやエジプトと連なる東地中海の大海原が広がっている。太古以来、ギリシアは海を通じて海外の諸地域と深く結び付いており、小アジアや黒海沿岸、南イタリアやシシリー島には d [(あ) ネアポリス, (い) シラクサ] などのギリシア人の植民都市が数多く建設された。ギリシアの土壤は一般にやせていて、栽培されるおもな農産物は麦や e [(あ) オリーブ, (い) ブドウ] などであるが、ギリシアで生産される食糧は十分ではなく、エジプトなどから穀物を輸入せざるを得なかった。

ギリシアに青銅器文明が栄えていたことを発見したのがトロヤの遺跡を発掘した f [(あ) エヴァンズ, (い) ヴェントリス] であった。ギリシア本土には g [(あ) ウル, (い) ミケーネ] などの青銅器時代の宮殿や城塞が存在したことが知られているが、これらの宮殿や城塞は前1200年頃に突然破壊され、青銅器文明は衰退し消滅していった。

長い暗黒時代を経て h [(あ) 前10世紀, (い) 前9世紀] にはポリスと呼ばれる都市国家が各地に現れる。代表的なポリスとして i [(あ) コリント, (い) スパルタ] などを挙げるができる。その後アテネでは前6世紀の間に j [(あ) ソロン, (い) リュクルゴス] の改革を経て k [(あ) ペイシストラトス, (い) クレイステネス] の改革によって民主政が成立した。

前5世紀に入るとギリシア世界は繰り返されるペルシア軍の侵攻に苦しめられ

ることになる。前480年には1 [(あ) マラトンの戦い, (い) プラタイアの戦い] においてペルシア軍を打ち破り、ギリシア諸都市はその政治的独立を守るのに成功している。ペルシア軍が敗退した後、ギリシア諸都市はアテネを中心に m [(あ) デロス, (い) ペロポネソス] 同盟を結成し、さらなるペルシアとの対決に備えた。

前5世紀後半にはアテネは繁栄の頂点に達し、 n [(あ) テミストクレス, (い) ペリクレス] が民主政のアテネを指導した。今日もアクロポリスに残るパルテノン神殿はこの時期に建設されている。このパルテノン神殿には彫刻家として有名な o [(あ) フェイディアス, (い) ヘラクレイトス] も建設に関与している。

問1. ギリシアの叙事詩人で、『労働と日々』などの作品を残した人物の名前を記せ。

問2. パルテノン神殿はその外側の列柱の様式から何様式の神殿と呼ばれているか。

問3. 前5世紀に活躍したアテネの哲学者で、真理の絶対性を唱えたのは誰か。

問4. 前5世紀後半に多くのギリシア諸国を巻き込んで戦われた戦争の名前を記せ。

問5. ギリシア人は自らをヘレネスと呼んだが、異民族の人々を何と呼んだか。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、(a) ～ (o) には下の語群から最も適当な語句・数字を選び、その番号を解答欄甲に記入しなさい(同一記号は同一語句・数字)。さらに下線部 A ～ E に関する問への答えを解答欄乙に記入しなさい。

(50点)

北周から出た楊堅は、581年に (a) 王朝を開いた。しかし南朝最後の王朝である (b) を滅ぼして南北を統一するには、なおしばらくの時間を要した。やがて (a) は新たに首都、大興城を建設し、後漢滅亡以降に各王朝で試みられた制度を採り入れて、中央集権化を進めた。

その途上で新たに生まれたのが、(c) 制度である。これは三国時代の (d) に始まった九品中正に代わるものである。この制度はその後、唐代にも受け継がれ、(e) 世紀半ば過ぎに唐末・五代の混乱を終息させた (f) 王朝で確立することになる。そして (g) 世紀初めに、最後の王朝である (h) が倒れる直前まで、断絶もあったが、官吏登用の制度として用いられた。

また (a) は、華北と江南を結ぶ交通の幹線として、大運河を開いた。これによって、江南の穀物は容易に運ばれることとなった。完成させたのは、楊堅の子で2代皇帝の (i) である。

4世紀以来、朝鮮半島では (j) が北部を、新羅と (k) が南部を支配して、三国が並立していた。(i) は (j) を討伐することを企てたが、激しい抵抗にあい、三度の遠征は失敗に終わった。こうした周辺諸国への外征や大運河を初めとするあいつぐ土木事業に対する不満が、全土で農民反乱を引き起こし、(a) は統一後わずか30年足らずで滅んだ。

(a) に代わり、政権の座についたのは唐である。唐はいつそう中央集権化を進め、300年近い長い政権を保ったが、その制度の多くは (a) でも実施されていたものである。徴兵のための府兵制、土地制度としての (l)、穀物・絹布などの税や力役を課す租庸調制、また官吏登用法の (c) 制度などがそれである。

長期政権であった唐には、周辺諸国からの朝貢使節や商人、あるいは留学生た

ちが集まり、首都の(m)は国際都市となった。仏教はすでに紀元前後に伝えられ、国際文化の一つの象徴となっていたが、唐代には外国から別の宗教も伝わった。ネストリウス派のキリスト教である(n)や、(o)すなわちゾロアスター教などである。首都の(m)には、仏教寺院とともにそれらの寺院が建てられ、布教活動が行われた。

【語群】

- | | | | |
|----------------|---------|----------|-----------|
| 1. 北宋 | 2. 10 | 3. 郡県 | 4. 長安 |
| 5. 呉 | 6. 景教 | 7. 洛陽 | 8. 周 |
| 9. 高麗 | 10. 白蓮教 | 11. 9 | 12. 煬帝 |
| 13. 明 | 14. 両税法 | 15. 5 | 16. 遼(契丹) |
| 17. 科挙 | 18. 祆教 | 19. 郷挙里選 | 20. 均田制 |
| 21. 20 | 22. 清 | 23. 高句麗 | |
| 24. 回教(イスラーム教) | | 25. 百濟 | 26. 19 |
| 27. 西夏 | 28. 律令 | 29. 陳 | 30. 渤海 |
| 31. 臨安(杭州) | 32. 隋 | 33. マニ教 | 34. 徽宗 |
| 35. 始皇帝 | 36. 魏 | | |

問A. 南朝の首都は現在のどこか。

問B. 後漢の初代の皇帝はだれか。

問C. やがて府兵制がくずれて傭兵制度が実施された。この制度は何と呼ばれるか。

問D. 4世紀後半から5世紀前半に、仏典の翻訳に功績のあった亀茲(クチャ)出身の僧侶はだれか。

問E. ネストリウス派は5世紀の公会議で異端とされ追放された。この公会議は何と呼ばれるか。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、(a) ~ (o) には下の語群から最も適当な語句を選び、その番号を解答欄甲に記入し(同一記号は同一語句)、< あ > ~ < え > には最も適当な語句を解答欄乙に記入しなさい。また、下線部(A)~(D)に関する設問に答えなさい。(50点)

第二次世界大戦の敗戦国の扱いについては、ドイツへの方針が1945年8月のアメリカ合衆国・イギリス・(a) の3国間のポツダム協定で決定された。同時に、< あ > に国際軍事裁判所が設置され、ナチス=ドイツの指導者の戦争犯罪責任が追及された。西・北ヨーロッパ諸国は、戦前からの政治・経済構造を引きついで、戦後の再建に着手した。イギリスでは、1945年7月の選挙で、チャーチルにかわってアトリーが首相になり、フランスでは、1946年10月新憲法が成立した。

西ヨーロッパ地域におけるフランスと(b) での共産党の躍進や東欧地域へのソ連の急速な進出は、アメリカ合衆国をはじめ西ヨーロッパ諸国の対ソ警戒感を強めたが、ソ連は社会主義圏の拡大をすすめた。両者間の溝は、やがて東西対立に拡大した。東ヨーロッパ地域と(c) 地域では、ソ連が自国の安全保障を確保するため、親ソ的な政権の樹立を強く求め、ほとんどの国ではソ連の後押しをうけた共産党の主導で改革が実行された。戦後国境線を西に移動させたポーランドをはじめ、ハンガリー・ルーマニア・ブルガリア・ユーゴスラヴィア・アルバニアは、ソ連型の人民民主主義にもとづく社会主義を採用した。しかし、< い > [人名がはいる] の率いる抵抗運動によって自力解放に成功したユーゴスラヴィアは、ソ連に対して自立的な姿勢をとった。

ヨーロッパ諸国の経済的困窮が共産党拡大の原因とみて、1947年6月、アメリカ合衆国は(d) を発表した。西ヨーロッパ諸国は援助を受け入れたが、ソ連と東欧諸国はこれを拒否し、1947年9月各国共産党の情報交換機関として(e) を結成して対抗した。1949年1月には、ソ連は(d) に対抗して東欧6カ国とのあいだに(f) を創設し、社会主義諸国の結束をはかった。1948年2月、東西間で独自の地位をまもろうとした(g) でクーデタがおこり、共産党が実権をにぎると、西欧諸国のソ連への不信感はさらに強まった。

1949年4月には、西側12カ国は< う >を結成し、武力侵略には共同で防衛することになった。

1952年のアメリカ合衆国の大統領選挙で当選した共和党の(h)は、冷戦の枠組みを維持しながら、^(c)朝鮮戦争を終結させ、ソ連との対話をすすめようとした。アメリカ経済は安定した成長を続けていたが、それにつれてこれまで繁栄の影におかれ、差別をうけていた黒人のなかから、平等な公民権を求める運動がひろがった。(i)大統領は1964年、黒人差別撤廃をめざす公民権法を成立させ、「偉大な社会」計画のもとに差別と貧困の解消をめざす社会政策を推進した。しかし60年代後半から、(j)戦争の泥沼化と損害の増加によって、国内で学生を中心とする反戦運動が激化した。また1968年に公民権運動の指導者(k)が暗殺されるなど、黒人運動をめぐる対立も深刻になり、社会の亀裂があらわになった。

一方、西ヨーロッパではフランスで1958年にド=ゴールが^(d)大統領となり、西ドイツは(l)のもとで「奇跡」とよばれた経済成長をとげた。(d)の援助をうけたこれら西ヨーロッパ諸国の経済発展はめざましく、やがてエネルギー資源や工業資源を共同で管理し、相互の対立を防止しようとする構想があらわれ、1967年には(m)も設立され西ヨーロッパ統合の基礎がつくられた。1980年代にはギリシア・スペインなど南ヨーロッパ諸国をも加えて、巨大な統一市場へと発展した。1980年代には、イギリスの(n)保守党政権や、西ドイツのコール中道右派連立政権などの保守政権が成立したが、1990年代なかばからは社会民主主義的方向が優位になった。(m)は、1992年には< え >条約に調印し、域内市場を完成させて統合力を高めた(o)となった。

【語群】

- | | | |
|-------------------|---------------|---------------|
| 1. アイゼンハウアー | 2. アメリカ合衆国 | 3. アゼルバイジャン |
| 4. アデナウアー | 5. アルバニア | 6. イギリス |
| 7. イタリア | 8. イラク | 9. イラン・イラク |
| 10. インターナショナル | 11. ウィルソン | 12. ウクライナ |
| 13. エリツイン | 14. エンクルマ | 15. ガザ |
| 16. カシミール | 17. カリブ海 | 18. ギリシャ |
| 19. キング牧師 | 20. クリントン | 21. コミンフォルム |
| 22. サッチャー | 23. サルコジ | 24. サンゴール |
| 25. シェンゲン協定 | 26. シューマン＝プラン | 27. ジョンソン |
| 28. スエズ | 29. スペイン | 30. セルビア |
| 31. ソ連 | 32. チェコスロヴァキア | 33. 中越 |
| 34. 中東 | 35. 中南米 | 36. ドイツ |
| 37. トルーマン＝ドクトリン | | 38. ニクソン |
| 39. ニューディール政策 | 40. パリ協定 | 41. バルカン |
| 42. バルト海 | 43. ハンガリー | 44. ビスマルク |
| 45. フォークランド | 46. ブルガリア | 47. ブレア |
| 48. 米州機構 | 49. ベトナム | |
| 50. ボスニア・ヘルツェゴヴィナ | | 51. ポーランド |
| 52. 北海 | 53. マーシャル＝プラン | 54. マッカーシー |
| 55. マルコム X | 56. マンデラ | 57. ミッテラン |
| 58. ユーゴスラヴィア | 59. ラッセル | 60. リオ協定 |
| 61. ルーマニア | 62. レーガン | 63. ワルシャワ条約機構 |
| 64. ワレサ | 65. 湾岸 | 66. CENTO |
| 67. CIA | 68. COMECON | 69. CSCE |
| 70. EC | 71. EU | 72. GATT |
| 73. IMF | 74. NAFTA | 75. NIES |
| 76. ODA | 77. PLO | 78. UNCTAD |
| 79. WTO | | |

【設問】 下線部(A)～(D)に関する以下の設問に答えよ。

下線部(A) 「アトリーが首相になり」について述べたものとして正しいものを一つ選び、番号を解答欄丙のAに記入しなさい。

1. アトリーは国営事業の民営化，自由化路線を推進し，福祉社会への軌道を修正する政策をとった。
2. アトリーは重要産業の国有化，広範な社会福祉制度の確立をはかった。
3. アトリーは植民地との連携をはかり，オーストラリア連邦，ニュージーランド，南アフリカ連邦が自治領となるきっかけをつくった。
4. アトリーは労働党の協力をえて社会改革を実行し，国民保険法を制定した。

下線部(B) 「両者間の溝は，やがて東西対立に拡大した」について述べたものとして正しいものを一つ選び、番号を解答欄丙のBに記入しなさい。

1. 1946年，イギリスの前首相チャーチルは，ソ連がバルト海からアドリア海まで「鉄のカーテン」をおろしていると語って，ソ連への不信感を示した。
2. 対立がきびしくなると，ベルギーでの米・英・フランス管理地区とソ連管理地区の分断もすすんだ。
3. 1948年6月，ソ連は西側管理地区の通貨改革に反対し，共同管理下にあった東ベルリンへの水・陸連絡路を封鎖した。
4. 1953年にスターリンが死ぬと，ソ連はフルシチョフ第一書記のもとスターリン体制の再強化にのりだし，不法な処刑や抑圧が横行した。

下線部(C) 「朝鮮戦争」について述べたものとして正しいものを一つ選び、番号を解答欄丙のCに記入しなさい。

1. ソ連と対立していた中国は戦争参戦を見送った。
2. 国連は戦争を静観し、中立の立場をつらぬいた。
3. 戦争勃発前の1948年、アメリカから帰国した金日成を大統領に大韓民国が南部に成立した。
4. 1950年6月、朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)軍は南北統一をめざして境界線をこえて侵攻した。

下線部(D) 「ド=ゴールが大統領となり」について述べたものとして正しいものを一つ選び、番号を解答欄丙のDに記入しなさい。

1. ド=ゴールは、インドシナの独立を認めた。
2. ド=ゴールは核兵器の保有を放棄した。
3. ド=ゴールは米・ソと異なる独自路線から1964年中国を承認した。
4. ド=ゴールはワグナー法を成立させ、労働者の団結権と団体交渉権を確立した。